

雨の森でネイチャーゲーム。工作も！



新聞



もりの曲

第3号

2025/02/28 発行

網走南部
森林管理署



森の材料でクリスマスリース

10月19日(土)に、オホーツクの村で森林散策会を開催しました。オホーツクの村の豊かな自然を子ども達に活かして欲しい。」という想いから依頼を受け、もりのめが企画考案と散策ガイドに協力しました。

企画は、森林散策をしながらお題の物を探すネイチャーゲームと森で集めた材料で自由に工作をするという内容です。

当日は生憎の雨でしたが、大人11名、子ども16名が参加し、予め集めていた材料を使って工作を楽しみました。

工作は創造力を存分に発揮してもらおうと、あえてお手本は用意しませんでしたが、写真のように、個性豊かな作品が完成しました。



完成作品



散策風景

雨が弱まってきた頃、子ども達の希望で森林散策を執行することになり、雨合羽を着て元気に散策に出かけました。エゾアカガエルや、ミズが顔を出し、雨ならではの出会いに子供たちも大はしゃぎ！筆者はお留守番組でしたが、雨に濡れてうんざり顔で帰って来るかもと心配でした。しかし、帰って来た顔は笑顔で、「でっかいカエル見た！」と見つけたものをいろいろ教えてくれ、森を楽しめたようで嬉しかったです。雨だから残念なんて、大人の思考で、雨だからこそ楽しさを子ども達から教わりました。

雨が弱まってきた頃、子ども達の希望で森林散策を執行することになり、雨合羽を着て元気に散策に出かけました。エゾアカガエルや、ミズが顔を出し、雨ならではの出会いに子供たちも大はしゃぎ！筆者はお留守番組でしたが、雨に濡れてうんざり顔で帰って来るかもと心配でした。しかし、帰って来た顔は笑顔で、「でっかいカエル見た！」と見つけたものをいろいろ教えてくれ、森を楽しめたようで嬉しかったです。雨だから残念なんて、大人の思考で、雨だからこそ楽しさを子ども達から教わりました。



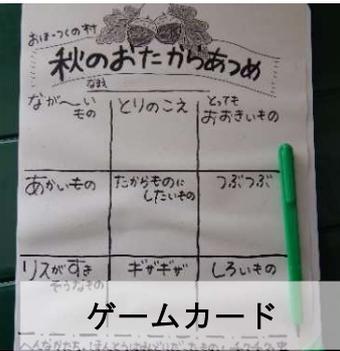
完成！



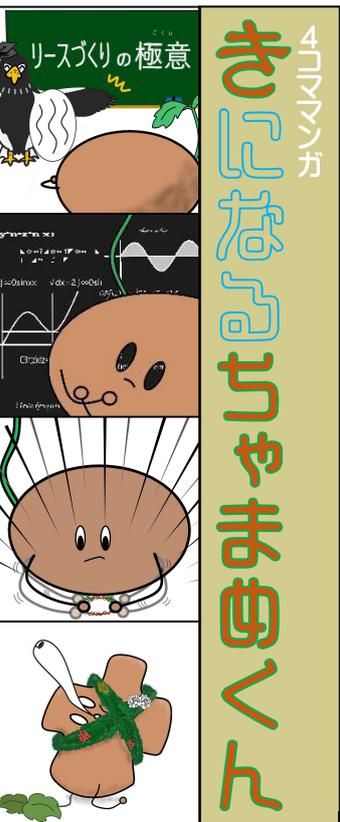
葉っぱを選ぶ参加者



職業体験



ゲームカード



12月22日(土)に、もりのめ主催でクリスマスリース作りを開催しました。大人11名、子ども18名にご参加いただきました。

リース作りはグルーガンや紐を巻き付ける作業などが難しかったため、未就学児でも作れるマツぼっくりツリーも用意し、大人も子どもも楽しめるような企画にしました。

材料は職員が国有林で集めたもので、リースの土台にはコクワやブドウのツルを、装飾用の葉っぱはトドマツ、アカエゾマツ等を用意し、参加者は質感や見た目の違いを確かめな

が好みものを選んでいました。

工作のほかに、展示コーナーも設置しました。職業体験コーナーではヘルメット等の作業道具を身に付けて記念撮影をしたり、木の太さを測る調査体験をしたりしていました。もりのめ活動紹介の展示・樹種当てクイズコーナーがあり、工作が終わった子どもたちが楽しんでいました。

これまで地域との関わりが薄かった当署ですが、今後このような企画を通して、森のことや私たちの仕事を知ってもらう機会をつくってまいります。